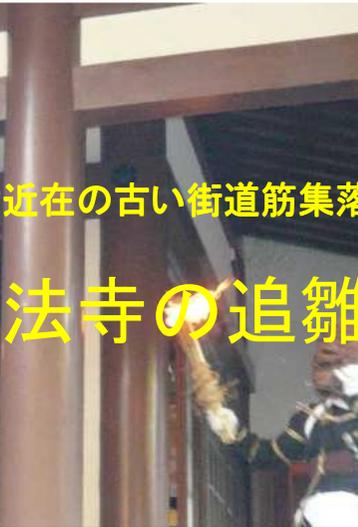


神戸 摂津・播州の国境近在の古い街道筋集落に残る鬼踊り

2013 お正月 妙法寺の追雛式

2012.1.3.夕





2013年 正月3日 伝統の追雛式
神戸 妙法寺 追雛式



新年に天下太平、五穀豊穰、招福攘災を祈る正月行事の「追雛式」
毘沙門天の化身といわれる黒、赤、白の鬼の一族10匹が本堂の回廊に次々と登場し、ホラガイや太鼓の音に合わせて勇ましい舞を披露し、今年1年の幸せを祈る。

農繁期を終えた黒、赤、白の鬼の一族10匹が伊勢参りに出掛ける道中を描いていると言われ、平安時代から続けられてきた妙法寺の行事で、檀家らでつくる保存会がこの伝統を受け継いでいる。

最初に現れたのは黒鬼の一番太郎。たいまつを手に勢いよく飛び跳ねた。子鬼のかわいらしい舞に続いて登場した白鬼の太郎鬼は、たいまつのお火をおのたたくき消し、ほかの白鬼2匹とともに力強く練り歩いた。最後に幸福の象徴である餅を協力してたたき割る。そしてこの幸福の餅を子鬼の頭に載せ、よろめく子鬼の姿で幸福の重さを披露し、最後に餅撒きをして行事を終わる。

この餅撒きの餅には「ご縁」が入っていて この餅を得ると幸福・金持ちになると伝えられている。

摂播国境 妙法寺川沿い古街道沿いに残る素朴な伝統行事。
私の住む妙法寺川沿いの白川街道(神戸三木線) 妙法寺にも「良い鬼」の伝承が残っていました



2013.1.3. 妙法寺追雛式 の スタート
鬼に扮する人達のお参りとお面受領





























神戸 摂津・播州の国境近在の古い街道筋集落に残る鬼踊り
2013 お正月 妙法寺の追雛式 2012.1.3.夕

《 おわり 》

